

News Letter

第 9 号

2015, 3, 19

国際理解部

今年度最後の行事…「第2回国際交流会」終了！

みなさん！もうすっかり春ですね！花粉症で苦しんでいる生徒の皆さんも多いかと思いますが、News Letter を読んで是非リフレッシュしてください。今日は3月3日に行われた「第2回国際交流会」の様子を紹介をします。

日程：

- 1 部 2・3時間目 講演会「幸せの国ブータンが教えてくれたこと」
元JICA職員 写真家 関健作さん
- 2 部 4時間目 修学旅行ポスターセッション♪

皆さんのアンケートから…

1 部 【良かった 155名・普通 0名・良くない0名】

1年女：分かり易く楽しませようと話してくださっているのが伝わってきた。ブータンの生活と日本の生活とを比べ、身近なものに結びつけた話だったので、より真剣に聞くことが出来た。

1年女：ブータンの国は笑顔がきれいで、幸せな国だと思った。自分のやりたいことをやるために努力することが1番大切だと思った。

1年女：私もこのような仕事をしたいと思っていたのですが自分には無理なのではと思い保育士の道を考えていました。しかし今回の機会を頂き、もう一度考えてみようと思えました。

2年男：講師の方の考え方が、今後の人生の…僕の目標になった。「意見や夢を、口にして人に話す」「無理だから諦めるのではなく、チャレンジする」「ハングリー精神」について学ぶことが出来た。

2年女：ブータンの子供達の笑顔が本当に素敵で、幸せそうで、涙が出そうでした。

3年女：お話があまりに面白くて最初から最後まで聞き入っていました。青年海外協力隊、素敵だなと思いました。今回聞いたことが私の行きたい道そのものだったので、また夢の一つ近づいた気がします。



いつの間にか、関さんワールドに引き込まれ、あっという間の90分でしたね。ブータンの子供達に「あなたにとっての幸せは？」と聞いたインタビューで、素敵なキラキラした笑顔で「お母さんが笑顔でいること」「昔の先生に会えたこと」などと、答えていました。日本では考えられない返答ですよ。

さて、今のあなたにとっての幸せは何ですか…？

2 部 【良かった 134名・普通 18名・良くない3名】

1年女：どの班も分かり易い解説をして頂いたので参考になる知識を沢山得ることが出来ました。

1年女：修学旅行に持って行くものや、どんなことをするかなど、いろいろ不安がありました。今回の話を聞いて、とてもホットするどころか、とても楽しみになってきました。

1年女：文字が少なく、写真や絵が多く、口頭でほとんど話していたので、注意して聞くことが出来ました。

1年女：来年の参考になって、とてもよかった。普段関わりのない先輩とも交流できてよかった。

2年女：自分たちの体験と違う、他の班の話を知ることが出来てとても面白かった。

2年女：1年生が皆、真剣に聞いてくれてやりがいを感じた。1年生、修学旅行楽しんで来てね。

2年男：全部の班の発表を聞きたかった。

2年女：説明する側として、やっているととても気分が良かった。笑ってくれたり、真剣に聞いてくれたので嬉しかった。

2年男：発表する側なのに、めちゃくちゃ楽しんでいる私って…一体…？



ポスターセッション
結果発表！！！！

- 第1位 10班 122ポイント
- 第2位 9班 96ポイント
- 第3位 6班 70ポイント



ほとんどの生徒が「良かった」と答えてくれましたが、「一斉に話し始めるので声がききとりにくかった。」「見づらいポスターがあった。」「全部の班をみたいのに…」などの意見もありました。改善すべき所は改善し、来年はもっとポスターセッションを盛り上げて行きましょう！